

# ひまわり



令和元年12月19日(木)

## 成長しよう



先日、空調設備会社の社長と話をしている時、入社3年目までの社員についての話題になりました。

右も左も分からない1年目、新入社員は先輩から教えられ、見よう見まねで仕事を覚えていきます。そこで大切なのが、次の3つだと社長は言います。教えを受け入れる素直な心、知識についての深い学び、明るくポジティブな思考。この3つができる新入社員は、ある時を境にめきめきと頭角を表してくるそうです。

ひととおりの仕事を覚えた2年目、この時期の社員には、必ず心の緩みが出てくるそうです。2年目社員が失敗しそうな時、先輩社員はあえて何も言わず失敗させることもあるそうです。そこで、なぜ失敗したのかを気づかせる指導を行うとのこと。そうすることで、2年目社員は慢心や心の緩みに気づきます。この繰り返しをとおして社員は成長していきます。

そして迎えた3年目。先輩として1、2年目の社員を指導していかなければなりません。3年目の社員は、1、2年目の社員の模範でなければなりません。それまでの2年間を無駄にしてこなかった社員は、意識面・知識面で大きく成長しているとのこと。また、それまで重ねてきた失敗を、プロジェクトを成功に導くために上手に活かすことができるようになっているそうです。

ところで、1、2、3年目の社員を、1、2、3年生と置き換えてみてはどうでしょうか。そうすると、中学校生活で頑張らなければならないことが見えてくるはずです。3年生はまもなく卒業、1、2年生はそれぞれ進級。決して手を抜くことなく、次のステージに向けて助走をつけていきましょう。とりわけ3年生は、ヒスミに大きな足跡を残すことができるよう、より一層精進してください。また、2年生は最高学年となります。最高学年になる自覚を高めてください。1年生は、新入生をリードできる2年生になることができるよう、意識を高めていきましょう。そして良い意識の変化を、良い行動で表してください。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>